

取扱説明書

発行年月日

07年12月11日

品名 FP-5HB

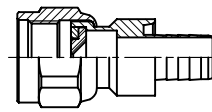
図番 0027K-01A

CAD PC-01/D/001/0027

- ① 準備
- 使用工具の準備
 ナイフ(カッター)
 ニッパー
 ペンチ
 スケール
 圧着工具: KCT-57
 : (MC-26)
 トルクレンチ: 12×1.96N・m (20Kgf/cm)

適合ケーブル
 5C-FL
 5C-HFL
 5C-FB
 (5C-2V)

コネクタ構造図



本体

圧着リング

中心コンタクト



- ② 組立作業
- 5C-FL・5C-HFLケーブル
1. ケーブルの外被と外部導体(アルミ箔)をナイフで30mm切り取ります。
 2. 絶縁体を軽く揺すり、絶縁体と外部導体の間に隙間を作り本体を入れやすくします。
 3. 下図の寸法になるようにナイフで端末加工します。
 4. スケールで寸法を確認します。
 5. ケーブルに圧着リングを通します。
 6. ケーブルの絶縁体端面Aまで中心コンタクトを挿入します。
 7. 挿入後、中心コンタクトの太い部分を圧着工具KCT-57の2,3部でカシメます。
 8. コネクタ(本体)をケーブルの絶縁体と外部導体(アルミ箔)の間に押し込みます。
 9. 圧着リングを本体の端面Bまで戻します。圧着工具KCT-57の5C部で圧着リングをカシメます。

- 5C-FB・(5C-2V)ケーブル
1. 下図の寸法になる様ナイフで端末加工します。
 2. スケールで寸法確認します。
 3. 切り取った後、編組をほぐします。
 4. 編組を外被の上に折返します。
 5. ケーブルに圧着リングを通します。
 6. ケーブルの絶縁体端面Aまで中心コンタクトを挿入します。
 7. 挿入後、中心コンタクトの太い部分を圧着工具KCT-57の2,3部でカシメます。
 8. コネクタ(本体)をケーブルのアルミ箔と編組の間に押し込みます。
 9. 圧着リングを本体の端面Bまで戻します。編組がはみ出した場合は圧着リングの内側に入れ圧着工具KCT-57の5C部で圧着リングをカシメます。

注意: 絶縁体に深い傷をつけない様にして下さい。

注意: 中心導体、編組(外部導体)に傷をつけない様にして下さい。絶縁体に深い傷をつけない様にして下さい。中心導体が4mm以上の場合はニッパで切ってください。

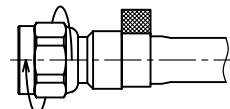
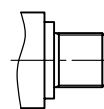
注意: 中心導体に傷をつけない様にして下さい。中心導体が4mm以上の場合はニッパで切ってください。

注意: 中心コンタクトがアルミ箔や編組と接触していない事を確認して下さい。

③ 取付

※コネクタを機器に接続する場合は、規定のトルクレンチを使用して締付けて下さい。

標準締付トルク: 1.96N・m (20Kgf/cm)



機器側F-J